

海老名市立杉久保小学校 学校運営協議会 議事録
(令和4年3月18日 第4回)

- 1 日時 令和4年3月18日(金) 9:30～
- 2 場所 海老名市立杉久保小学校
- 3 出席委員 岩崎佐容子委員、金子由美子委員、山室修次委員、
前田正晴委員、今泉直人委員、鈴木 剛委員、山川 勇校長、
打野公一教頭、田村哲哉総括教諭

4 会議の内容

(1) 学校長より

山川校長：寒い中、卒業式の参列並びに学校運営協議会に出席いただき感謝申し上げます。コロナ対応に追われる毎日でしたが、本日は令和4年度 学校運営方針についてご意見をお願いします。

(2) 第43回 卒業証書授与式参列後の感想

金子委員：学校長の式辞を子どもたちがしっかり聴いていて、話も身にしみる内容でした。練習が十分に行えない状況にもかかわらず、卒業生の動きを見ていると中学生になっていくという成長を感じました。

岩崎委員：1年生から見ている子どもたちの卒業を見届けることができ、幸せでした。あそびっ子に、低学年の頃よく来ていた子どもたちの成長を毎年見させていただき、ありがとうございます。

鈴木委員：素晴らしい卒業式でした。何度も練習したことが伝わります。保護者の方たちも、子どもたちの立派な姿に感動したと思います。ありがとうございます。

今泉委員：練習を重ねていたこともあるかと思いますが、メリハリがしっかりとっていて、気持ちの良い卒業式でした。思わず感情が高ぶる場面もありました。

前田委員：素晴らしい卒業式に列席させていただき、ありがとうございます。

山室委員：88名の卒業生全員の出席のもと、保護者や関係各位の温かい祝いの式になりました。卒業生児童の希望を支援する意味でも、良かったと思います。

(3) 令和4年度 学校運営方針について → 全員の承認を得る

山室委員：コロナの影響で、学校生活が不安定となっています。不登校児童対応や、保健室への登校児童増加に伴う指導体制に不安が見られます。個別指導や相談体制、放課後支援などの充実を望みます。

鈴木委員：コロナ禍で子どもたちの衛生意識は向上しましたが、感染防止の観点から清掃活動等が不十分でした。来年度に補ってはどうか。

前田委員：杉久保小学校の良い校風を守り続けてください。

金子委員：「信頼と想いに応える」学校づくりに向けての目標、取組とも良いと思います。子どもの時代を大切に、今を楽しんで、その上で将来があると思います。全人的発達をめざして、実体験を深めて欲しいです。

(4) コロナ禍における、地域の子どもたちについて

今泉委員：休日に学校施設が使えないことで、スポーツ活動をする機会が減っていることが気になります。

鈴木委員：マスクの下の顔を見ないままの生活、飛沫防止のために元気に挨拶ができないこと、子どもの森のメンテナンスができないことなどが気になります。

岩崎委員：放課後の子どもたちの居場所が、コロナ禍でかなり変化していると思います。外に出て遊んでいる子も少なく、人との交流機会も減っているので、コミュニケーションを図る場を早く設けてあげたいと感じています。

金子委員：毎朝の子どもたちの登校の様子を見ていて、4月には慣れない様子の班長さんたちが、月を追うごとに班員の子たちに気を配るように成長していく姿は頼もしいです。交差点での車や他の人の往来の確認や、低学年の子への配慮など、成長を感じます。欠席をする子や放課後の過ごし方等、心配は絶えませんが、元気な日常の回復を祈っています。

(5) その他

次回の日時・内容について

- ・ 6月中旬を予定
- ・ 令和4年度 年間計画等